

2024年
10月31日

まちかどフードパントリー尾道 開設しました!



専用アプリ
ひとつで!



まちかどフードパントリー尾道とは?

個人・地域企業など(フードパートナー)よりいただいた食料品などの物品をフードパントリー会場内に陳列し、受け取り登録された方(フードメイト)が開設時間内に自由に取りに来ることができる仕組みです。フードメイトは事前に専用アプリにて物品の在庫を確認することができます。より身近な場所で物品を受けとることができるよう、2026年度までに尾道市内7カ所に順次開設していきます。

支援をする、されるの垣根を無くし、対等な立場でフードロス対策や食の支援を行い、お互いに支え合う取りくみになっていくことを目指しています。

まちかどフードパントリー尾道では、物品の提供だけでなく、生活上のお困りごとにも相談できます。



2025年2月「食の支援・こども食堂などについて」
開設記念講演会・フォーラムを開催します!

詳細については
2ページをご覧ください。

くらしサポート通信 vol.26

まちかどフードパントリー尾道開設記念

参加費無料

フードパントリー講演会・こども食堂フォーラム開催します!

まちかどフードパントリー尾道の開設記念といたしまして、“こども達への食の支援”について下記の講演会・フォーラムを開催する運びとなりました。是非、お越しく下さい!

まちかどフードパントリー尾道 講演会

～こどもの貧困と食の支援を通じたつながりづくり～

日時：2月2日(日) 13:30～15:30
 内容：こどもの貧困と食の支援についての基調講演、まちかどフードパントリー尾道の専用アプリデモンストレーション等。
 講師：湯浅 誠さん (認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長)
 対象者：「食の支援」などに興味関心のある方、支援者等
 場所：総合福祉センター4階 大会議室
 定員：200名程度
 申込方法：電話・FAX・専用フォームのいずれかの中からお申し込みください。
 申込期限：1月29日(水)12:00
 申込・問い合わせ先：まちかどフードパントリー尾道 ☎ 0848(22)2022



↑ 申込専用フォーム

こども食堂フォーラムinおのみち

～こども食堂の実態と意義～

日時：2月16日(日) 13:00～16:00
 内容：NPO法人広島こども食堂支援センターの講演と県内事例発表等
 対象者：こども食堂に興味関心のある方、支援者等
 場所：総合福祉センター4階 大会議室
 定員：100名程度
 申込方法：電話・FAX・専用フォームのいずれかの中からお申し込みください。
 申込期限：2月7日(金)12:00
 申込・問い合わせ先：尾道市子ども居場所づくりネットワーク事務局 ☎ 0848(22)2114



↑ 申込専用フォーム

お米急募!!

現在、まちかどフードパントリー尾道ではお米の在庫が少なくなっています。玄米でも精米でも構いません。個人、企業や生産者の方など、ご家庭で消費しきれないお米がありましたら、ぜひご寄付お願いいたします!! 生活にお困りの世帯や子ども食堂などに無償で提供する活動に活用いたします。

問い合わせ先：社協くらし支援課 ☎ 0848(21)0322



こころの悩みごと相談員養成講座

日常のちょっとした困りごとや悩みごとなどをじっくりとお聞きする「こころの悩みごと相談」相談員(傾聴ボランティアコスモス会員)の養成講座を開催します。傾聴についての基礎知識や、一人ひとりの気持ちに寄り添うコミュニケーションについて学びませんか。

日時	内容	講師
1月21日(火) 10:00～12:00	傾聴について【講座】	青山病院 公認心理師
2月4日(火) 10:00～12:00	傾聴について【ディスカッション】	天満 沙紀 氏

場所：総合福祉センター
 対象者：傾聴に興味のある方、こころの悩みごと相談員(傾聴ボランティアコスモス会員)として、参加、活動できる方
 定員：30名
 受講料：無料
 申込・問い合わせ先：社協くらし支援課 ☎ 0848(21)0322

教育支援資金のご案内

教育資金が必要な低所得世帯に対する貸付制度です。高校・高専・短大・大学等へ入学・就学するために必要な経費を貸し付け、世帯の自立を支援する制度です。

申請は随時受け付けておりますので、下記、問い合わせ先までご相談ください。

問い合わせ先：社協くらし支援課 ☎ 0848(21)0322



制度の詳細はこちら

生活支援体制整備事業 (支え合い上手な地域づくり)

支え合い上手な地域を目指して、地域住民同士で話し合っている「第2層協議体」の一部をご紹介します。

第2層協議体

「ケアネットフォーラム因島」

(令和3年3月22日発足)

今年度は「認知症」をテーマに、高齢になっても住民の皆さんが支え合い、安心して生活できる町づくりの一歩として、認知症講座の開催を進めています。認知症の正しい理解と支援が、差別や偏見のない町づくりにつながります。ケアネットフォーラム因島の取り組みや、そこから広がった活動の紹介は、年4回発行する情報誌「こんにち輪(和)」で紹介しています。地域づくりは『住民が主役』をモットーに、誰もが住みやすい地域づくりを目指します。



第2層協議体「おむすびの会」

～ぬくもりあふれる笑顔の向島プロジェクト～

(令和4年6月18日発足)

人と人とを結び、これからも安心して生活できる、ぬくもりあふれる向島の実現をめざすことを目的として発足しました。

現在は、次世代の担い手不足や通いの場の創設といった課題を出し合ったり、地域活動の情報発信の仕組みづくりとして、掲示板へのチラシの作成やSNSの活用などを話し合っています。



認知症サポーター養成講座 IN 御調

御調西小学校で、認知症サポーター養成講座を行いました。9月25日(水)に5年生8名+教員1名が参加し、認知症の基礎を学びました。「認知症になっても楽しい・嬉しい・悲しい・苦しいという感情があるということが分かった」、「認知症のおばあちゃんに優しくしてあげたい」という感想がありました。また児童たちは、今回学んだことを伝えたいと考え、11月に小学校の発表会で「私のおばあちゃん」の劇を行ったそうです。福祉に関心のある児童が多く、ボランティア体験学習にも積極的に参加しています。

地域では、今津野公民館で10月30日(水)に開催し、26名の方が参加しました。認知症について学ぶ良い機会になったと思います。



「ミニ・ボランティアまつり」盛大に開催

因島ボランティア連絡協議会ができて15年がたち、みんなで何かできないだろうかと模索する中、ボランティア団体の活動紹介と体験をしてもらおうと、初の試みとして「第1回因島ミニ・ボランティアまつり」を11月16日(土)「因島総合福祉保健センター」3Fを使って行いました。

さざなみ会は大型絵本と布絵本の読み聞かせを、朗読ボランティアなぎさ会は朗読録音体験、NPO法人遊喜の会は高齢者疑似体験、因島生協ふれあいの会といづみ会は親子が楽しめるゲームコーナーを、精神保健ボランティアなないろは美味しいコーヒーやお茶、手作りおやつでゆったりとしたホッとさせる憩いの場を用意しました。

楽しく体験してほしいと「スタンプラリー」も企画、5カ所のコーナーを回って体験してスタンプを5つ押すと参加賞をプレゼント。田熊公民館まつりに合わせて実施したこともあり、老若男女100名以上の方が来てくださいました。親子で楽しそうに体験している様子を見ると、「企画して良かった」「楽しかった」と!!

これを機にボランティアに関心を持ってくださる人が増え、一緒に活動する仲間が一人でも増えることを願って、次の活動につなげたいと思います。参加してくださった皆様、ありがとうございました。



よりあい広場

※尾道市総合福祉センターを知っていただくための企画です。尾道市在住の方ならどなたでも参加できます。

『たおるマジック』 新生招福～干支の“巳”を作ろう～

大好評!ふんわりタオルで来年の干支を作りましょう!

日時 12月19日(木) 10:00～12:00
場所 総合福祉センター4階 集団指導室
講師 占部 千代子さん
参加費 600円程度(材料代)
定員 40名

(定員に達したら締め切ります)

申込方法 電話・窓口で受け付けます。



『お正月飾り♡羽子板』

羽子板のおしゃれアレンジメントを楽しみましょう♪

日時 12月21日(土)
午前の部 10:00～11:30
午後の部 13:30～15:00

場所 総合福祉センター4階 集団指導室
参加費 1,000円(材料代)
定員 各15名

(定員になり次第締め切ります)

申込方法 電話・窓口で受け付けます。



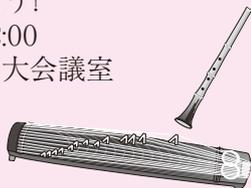
『新春邦楽🌸コンサート』

尺八と箏の演奏に酔いしれましょう!

日時 2月1日(土) 10:30～12:00
場所 総合福祉センター4階 大会議室
演奏者 尾道三曲会

参加費 無料
定員 100名

申込方法 電話・窓口で受け付けます。



障害者福祉センター

『介助ボランティア養成講座』

障がいのある人の「外に出たい」「みんなと一緒に活動したい」という思いを後押しする介助ボランティア養成講座を開催します。

あなたも相手の気持ちに寄り添いながら「できないところを手助けする」介助ボランティアになって、生き生きと活動しませんか。



	日 時	内 容
講 座 (全3回)	1月12日(日) 13:30～15:00	「障がいとボランティアの必要性について」 ～障がいのある方との共生社会をめざして～ あいサポートメッセンジャー 特別支援介助員 藤山 秀男さん
	1月19日(日) 13:30～15:00	「知的障害の理解」 特定非営利活動法人 CORコル 管理者 サービス管理責任者 看護師 佐々木 真実さん
	1月26日(日) 13:30～15:00	「介助を実際に体験しよう」 ～車いすの扱い方、白杖体験など～ 「どんぐりの会について」 介助ボランティアどんぐりの会

場 所 総合福祉センター

対 象 障害者の支援に関心がある方で、養成講座終了後「介助ボランティア」として活動できる方

受講料 無料

定員 30名(定員になり次第締め切ります)

申込・問い合わせ先

障害者福祉センター ☎0848 (22) 8385



申込フォーム

母子・父子福祉センター

※ひとり親家庭、子育て中の親子の方が対象です。

ひとり親家庭の交流会 「ハーバリウムを作らしよう月」

日時 1月26日(日) 10:00～12:00
場所 総合福祉センター
講師 笠井 まゆみさん
対象 ひとり親家庭の方
大人だけでも参加できます。

参加費 1人350円(材料代)

定員 20人

持ち物 持ち帰りの袋、瓶に巻くタオル

申込期限 1月17日(金)



『パステルアートで春を描こう♪』

日時 2月9日(日) 10:00～12:00
場所 総合福祉センター
講師 佐原 香代さん
対象 ひとり親家庭の方
小学生以上なら子どもだけでも参加できます。
大人だけでも参加できます。

参加費 1人 200円(材料代)

定員 10組

持ち物 タオル(よごれてもいいもの)

申込期限 1月24日(金)



児童センター

※児童センターは、0歳から18歳未満の子どもたちを対象とした施設です。(就学前の子どもは、保護者同伴)

子どもいけばな教室 市役所展示会

毎月1回福祉センターで小・中学生がお稽古をしています。1年間の成果を発表しますのでご家族や友だちを誘い合って、ぜひお越しください!

日時 12月14日(土) 10:00~21:00

12月15日(日) 8:30~15:00

場所 尾道市役所 1階市民交流スペース

講師 池坊 山陽支部 進来 せい子さん



新年おたのしみ会

日時 1月11日(土) 10:30~11:45

場所 総合福祉センター2階 児童センター内

内容 けん玉、お手玉、布絵本など楽しい昔遊びがたくさん。名人と一緒に挑戦してみよう! ぜんざいのおもてなしもあります。

対象者 尾道市内在住の0~18歳の子とその保護者

参加費 無料

定員 40名(定員になり次第締め切ります)

申込方法 電話・社協窓口にて受付

オレンジカフェ(認知症カフェ)の紹介

【とまり木カフェ】

日時 毎月第3木曜日 13:30~15:00

場所 御調保健福祉センター2階 機能訓練室
(御調町市107-1)

参加費 100円(どなたでもお気軽に参加できます)

主催団体 公立みつぎ総合病院

問い合わせ 尾道市北部地域包括支援センター

☎0848(76)2495



「とまり木カフェ」の一番の特徴は、作業療法士・公認心理師等様々な専門職に気軽に相談できるところです。医療相談にも、病院の医療ソーシャルワーカーが対応します。専門的な話だけでなく、4月には「花見」、12月には「クリスマス会」を計画し、8月には「アルツハイマー月間」パネル展示のための飾り付け作りを、研修医も含め楽しく活動できました。

四角い悩みもまあるく収まる、そんなカフェ。みなさん、ぜひ一度お越しください!!



在宅介護者の集い

【12月】

日時 12月17日(火) 13:30~15:00

場所 総合福祉センター2階 会議室

内容 介護者同士の交流

対象 介護をしている方



【2月】

日時 2月25日(火) 13:30~15:00

場所 総合福祉センター4階 集団指導室

内容 認知症のある方の金銭管理が不安になったら~成年後見人等の役割から学ぶ大切なこと~

講師 みはらしさぼーと行政書士事務所

行政書士 中野 辰悟さん

対象 どなたでも参加できます



協力 尾道市認知症の人と家族の会

申込先 社協地域福祉課 ☎0848(22)8385

出張カフェ

【オレンジカフェこれから】

オレンジカフェこれからは、平成30年6月に開設しました。開設に当たって、カフェ名をどうするかとなった時に、「認知症についてはまだまだ、これから学ぶ」という声が出て、それでは、「これから」にしようとなづけられました。

毎月第3月曜日(祝日の場合は次の日)13:30~15:30の間に『めだかの学校』で開催しています。

今回、10月19日(土)市民センターむかいしまで開催された健康福祉まつりで、出張カフェを行いました。

まず、ためになるお話として、ケアハウス向島の栄養士さんに栄養の話をしていただきました。バランスの良い食事を摂ることが大切で、特に高齢者は、蛋白質が不足しがちで、朝食に玉子、乳製品、豆類、魚などを摂ることが必要など、有意義なお話をいただきました。

紙芝居では、童心にかえって秋の歌を唄いながら見せていただき、季節の歌では、赤トンボ、もみじ、青い山脈を大勢の参加者みんなで歌いました。

オレンジカフェこれからは、毎回多くの参加者でにぎわい、認知症を正しく理解するために学んだり、楽しく騒がしく開催されています。

認知症は、誰にでも発症することを思い、相手を思いやり、みんなで支え合う地域をめざして、今後もガンバっていきます。



第53回 おのみち福祉まつり

10月20日(日)、「おのみち福祉まつり」を開催しました。ボランティア体験やパネル・作品展、模擬店などがあり、約700名の方にお越しいただきました。天候にも恵まれ、各所を回るスタンプラリーは、高齢者から親子連れまでたくさんの方が参加してください、盛況でした。

ご協力いただきました関係者の皆様、ありがとうございました。



第40回 尾道市御調地区健康福祉展

3,232名参加



10月26日(土)、ふれあいサロン・ボランティア等のパネル展示や、ボランティア体験コーナーを御調保健福祉センター2階で行いました。また、5年ぶりに福祉バザーも実施することができました。

多くのボランティアに、パネル作成や体験コーナーの設置、福祉バザー開催にご協力いただきました。ありがとうございました。

令和6年度 むかいしま健康福祉まつり

10月19日(土)、むかいしま健康福祉まつりにて、多くのボランティアにご協力いただき、5つのボランティア体験コーナーを行いました。

70名の方にアイマスク、点字、朗読、手話、高齢者疑似体験をスタンプラリーで体験していただきました。

今年、初のコーナーとして宝釣りゲームを設けました。親子でゲームに参加して楽しんでもらいました。また、ボランティアバザーコーナーでは、遊休品や手作りの小物など販売し、大勢の方々の協力で完売しました。

多くの方が参加され賑やかなまつりになりました。



令和6年度 尾道市社会福祉大会を開催



11月19日(火)、尾道市総合福祉センターにおいて、地域福祉を推進し、更なる充実を図るために、社会福祉大会を開催し、福祉関係者や多くの市民の皆様が参加されました。

本年度も福祉活動功労者として、尾道市社会福祉協議会会長から社会福祉協議会関係者8名、社会福祉施設・団体関係者45名、ボランティア11名、介護者1名、特別功労1名の合わせて66名の方々に表彰状を贈呈しました。

また、式典終了後、元NHKディレクターの小国士朗さんの記念講演を行いました。「ホールスタッフがみんな認知症の状態にある方のレストランを開いた。間違えたけどまあいいかの気持ちで間違いをみんなで楽しめば間違いでなくなる。社会課題は社会受容の問題である。これからも社会課題にちょっとの"おせっかい"をしていきたい。」と話されました。



記念講演の録画動画を期間限定(12月中旬～1月中旬)で配信します。視聴希望の方は、右記二次元コードまたはEメール(y-soumu@onomichi-shakyo.jp)に①お名前②ご住所③お電話番号を記入し申し込みください。



ご寄付ありがとうございました (令和6年9月11日～令和6年11月10日受付分)

寄付金の掲載につきましては、寄付者のご了承をいただき、掲載させていただいております。(敬称略、単位円)

【本所受付分】	【向島支所受付分】	【瀬戸田支所受付分】
【9月分】 定信 隆 (木ノ庄町 亡母 小迫知恵) 金一封 岡村 彰 (手崎町 亡母 典子) 金一封 光井 節子 (原田町 亡夫 康教) 金一封 【10月分】 塩田 妙子 (長江一丁目 亡夫 静真) 金一封 田中 克幸 (西藤町 亡父 敦) 金一封 三好 立記 (浦崎町 亡父 正明) 金一封 大本 春彦 (美ノ郷町 亡父 誠太朗) 金一封 広島 悦壯 (原田町 亡妻 トシエ) 金一封 神田 進 (向東町 亡母 トクヨ) 金一封 高田 礼子 (東久保町 亡夫 裕幸) 金一封 檀上 幸江 (浦崎町 亡夫 克行) 金一封 京泉 喬子 (木ノ庄町 亡母 菊子) 金一封 小川 十和 (栗原町 亡母 網本イソコ) 金一封 植野 剛明 (向東町 亡父 裕幸) 金一封 原 一訓 (向東町 亡父 三郎) 金一封 藤本 尚秀 (向東町 亡父 博道) 金一封 【11月分】 古川 巖 (久山田町 亡妻 順子) 金一封 岡田 忍 (吉和西元町 亡父 照夫) 金一封 匿名 (1件) 金一封	【9月分】 永上 裕二 (向島町 亡父 雅尉) 金一封 藤原 美香 (向島町 亡母 博子) 金一封 榎 映二 (向島町立花 亡母 正子) 金一封 幸尻 初日 (向島町立花 亡母 夏枝) 金一封 半田 香 (向島町 亡母 智恵子) 金一封 榎 玲子 (向島町立花 亡夫 繁男) 金一封 【10月分】 天田内和子 (向島町 亡母 鶴子) 金一封 森田 憲充 (向島町 亡義母 黒飛チヅエ) 金一封 新田志津子 (向島町 亡夫 孝士) 金一封 榎 幹雄 (向島町立花 亡妻 好子) 金一封 廣田 汐梨 (向島町 亡父 稔) 金一封 嶋田 生一 (向島町 亡母 文子) 金一封 村上 保 (向島町 亡父 保幸) 金一封 島谷美代子 (向島町 亡夫 稔) 金一封 植田 邦裕 (向島町 亡父 節) 金一封 藤田 健 (向島町 亡母 清子) 金一封 匿名 (1件) 金一封 【11月分】 村上 智香 (向島町 亡夫 竜一) 金一封 鳥星 博之 (向島町 亡姉 幸美) 金一封 榎 嬰子 (向島町立花 亡夫 純雄) 金一封	【9月分】 岡野 豊 (瀬戸田町萩 亡父 久) 金一封 【10月分】 村上 進 (瀬戸田町福田 亡母 サザノ) 金一封 【11月分】 高本 貞子 (瀬戸田町林 亡夫 茂) 金一封 一般寄付 佐藤 加都子 (栗原西一丁目) 金一封 柿本 輝明 (向東町) 金一封 下西 光正 (御調町綾目) 金一封 福祉まつり協働団体 (3団体) 金一封 匿名 (向東町) 金一封 匿名 (因島中庄町) 金一封 市社協指定寄付金(計) 755,198 地区社協指定寄付金(計) 695,000 物品寄付 河本 一行 (因島土生町) お菓子15セット 会費ご協力ありがとうございました 市社協の運営に対しまして、ご理解とご協力をいただきました賛助会員の方です。 (令和6年9月11日～令和6年11月10日受付分) (敬称略、順不同) 賛助会員 濱崎 芳幸 (一社)尾道薬剤師会 井上 基秀 (株)ニクラヤ 井上 悦子 (有)マルサン設備 松谷 光江 (有)住之江旅館 匿名 1件 石川 重信 河村 博司 小川 節子 藤井 健樹 団体会員 (社福)ひらばら会
【御調支所受付分】 【9月分】 中藤 文雄 (御調町丸門田 亡義母 節子) 金一封 林 清美 (御調町丸河南 亡母 輝子) 金一封 梶高 果代 (御調町市 亡夫 慎輔) 金一封 田中 信行 (御調町榎野 亡母 長子) 金一封 【10月分】 井上 健司 (御調町本 亡父 司郎) 金一封 遠部 幸江 (御調町大田 亡夫 義規) 金一封 池田 明子 (御調町大田 亡夫 吉治) 金一封 【11月分】 山崎 善隆 (御調町白太 亡妹 恵子) 金一封 正武迫 修 (御調町大山 亡母 貞江) 金一封	【因島支所受付分】 【9月分】 岡野 正義 (因島熊町 亡母 澄子) 金一封 松浦 由佳 (因島中庄町 亡父 英文) 金一封 橋原 圭介 (因島大浜町 亡父 盛義) 金一封 幡地 宣昭 (因島中庄町 亡母 キミエ) 金一封 村上 錦哉 (因島中庄町 亡父 良幸) 金一封 【10月分】 松浦 伸年 (因島中庄町 亡父 利夫) 金一封 【11月分】 村上 好文 (因島中庄町 亡妻 房子) 金一封	

【赤い羽根共同募金】
『PayPay』で募金ができるようになりました!

ご寄付を通じて、みなさまからの心温まるご支援、ご協力をよろしくお願いたします。

※募金する際には、**本人確認(eKYC)の完了**が必須となります。

※PayPay残高(PayPayマネー)のみご利用いただけます。



65歳以上のなんでも相談会
 高齢者の方の

高齢者やそのご家族の方などが抱えておられる、介護や生活の困りごと、物忘れなどの悩みや不安、疑問など、なんでもご相談いただける相談会です。

日時: 1月22日(水)10:00~11:30
場所: イオンスタイル尾道 東入口

《問い合わせ先》 尾道市地域包括支援センター ☎0848(56)1212
 尾道市西部地域包括支援センター ☎0848(21)1262

※会場にお越しの際は、マスク着用のご協力をお願いします。また、発熱や咳などの風邪症状、体調がすぐれない場合は来場をご遠慮ください。

福祉総合相談 場所: 尾道市総合福祉センター [予約受付: ☎0848(21)0322 平日9~17時まで]

暮らしの中の心配ごとや悩みごとを、専門相談員がお伺いいたします。お気軽にご相談ください。

相談担当	相談日時	相談内容
法律(弁護士) ※毎月1日から予約受付	要 約	12/18, 1/15, 2/19 毎月1日から予約受付
法律(司法書士)	12/12, 1/9, 2/13	13:00~16:10(約30分)
こころの悩みごと (傾聴ボランティア コスモス)	毎週月曜日	13:00~16:10(約30分)
		10:00~16:00
		財産・相続・金銭貸借・離婚等の法律に関すること
		登記・相続等の手続きに関すること
		悩みごと、心配ごとなど、じっくりとお伺いします。 電話でも相談できます。☎090-1684-2783

【くらしサポートセンター尾道】様々な理由で生活にお困りの方のご相談を受け付けています。お気軽にお問い合わせください。
 受付日時<総合福祉センター>月~金(祝日、12月29日から翌年1月3日までを除く) 9時~16時
 ご相談、お問い合わせ ☎0848(21)0322 FAX 0848(22)9111 ✉ kurashi@onomichi-shakyo.jp

尾道いきいき大学50周年記念式典を開催します

日時：2月14日(金) 10:00～12:00

【式典】10:00～10:20

【記念講演】10:30～12:00

式典：50周年の節目の年を記念して、これまでの歴史を振り返るとともに、長年講座の実施に携わってこられた講師に感謝状を授与いたします。

記念講演：『一隅を照らす～自分の持ち場で一生懸命～』

講師：露の団姫さん（落語家 / 僧侶）

会場：しまなみ交流館（定員：650名）

ライブ配信会場：因島総合福祉保健センター（定員：30名）

対象者：尾道市在住の方（受講生以外の方も参加できます）

作品展示：しまなみ交流館1階市民ギャラリー 2/10(月)13:00～2/14(金)13:00
（実技講座：書道漢字・書道かな・絵画・自由花・俳句・英会話）

入場無料・申込不要



尾道いきいき大学作品展示

市内在住60歳以上の方を対象に、年20回の実技講座と年5回の教養講座を開催しています。実技講座の学習の成果を下記日程で展示しますので、皆さまぜひご来場ください。

【場所】総合福祉センター1階ロビー 【内容】実技講座の作品展示



絵画講座	1月21日(火)～1月26日(日)	俳句講座	3月4日(火)～3月9日(日)
自由花講座	1月28日(火)～2月2日(日)	書道かな講座	3月11日(火)～3月16日(日)
英会話講座	2月4日(火)～2月9日(日)	書道漢字講座	3月25日(火)～3月30日(日)

令和6年度 保育ボランティア養成講座

保育ボランティアは、子育て支援行事や講演会などで小さなお子さんをお預かりしています。子どもの好きな方、子育てに関心のある方、子育て経験がある方、一緒に活動してみませんか？



日時 1月17日(金) 10:00～11:30
場所 尾道市総合福祉センター1階 和室
内容 「現在の子育ての状況」
子育てサロン連絡協議会会長 緒方 恵理子さん
「小さな子どもさんに関わる方へのアドバイス」
助産師 吉廣 朱美さん
「これからの活動に向けて」
おのママサポーターズ活動紹介

申込方法 電話、社協窓口、申込フォーム

【申込・問い合わせ先】

社協地域福祉課 ☎0848(22)8385



クリスマス キッズフェスタ

～今年のゲストは消防士さん～

消防士さんと楽しむイベントが盛り沢山！車両展示や水消火器体験、救命訓練など。ゲームコーナー、バルーンアートのプレゼントもあります。どなたでも参加できます。お気軽にお越しください。

（入場無料・予約不要）

日時 12月15日(日)10:00～14:00

場所 総合福祉センター



＜総合福祉センター利用について＞

令和7年度『無料登録団体申請』を受け付けます。

申請書は福祉センター窓口で配布しています。申請書を記入のうえ、団体の会則・会員名簿を添付し、1月31日(金)までに提出してください。

※3月1日(土)会場申請には新年度の登録が必要です。

